

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 6 月 29 日(2023.6.29)

【公開番号】特開 2023-26139(P2023-26139A)  
【公開日】令和 5 年 2 月 24 日(2023.2.24)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-036  
【出願番号】特願 2021-131845(P2021-131845)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 6 月 21 日(2023.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定のカウンタと、

所定のレジスタと、を備え、

メイン処理と、タイマ割込み処理を実行可能とし、

所定のカウンタの値は更新可能に構成され、

メイン処理は、割込みを禁止する割込み禁止期間を有し、

メイン処理は、割込み禁止期間として複数の割込み禁止期間を有し、

複数の割込み禁止期間の中で、割込み禁止期間での処理時間が設計上最も長い割込み禁止期間の設計上の処理時間を S とし、所定のカウンタの値がタイムアウトする周期の時間を T としたとき、 $T > S$  となるように構成され、

30

所定のカウンタの値を更新しタイムアウトすると、所定のレジスタに割込み要求があったことを示す情報を記憶可能に構成され、

所定のレジスタに割込み要求があったことを示す情報を記憶している状況が割込み禁止期間である場合は、所定のレジスタに記憶されている割込み要求があったことを示す情報をクリアしないように構成され、

割込み禁止期間である場合でも所定のカウンタの値を更新可能に構成され、

割込み禁止期間でタイムアウトを N 回（N は、2 以上の数値）した場合であっても、割込み禁止期間が終わった後に割込み禁止期間でタイムアウトを N 回したことによりタイマ割込み処理が N 回連続して実行されないように構成され、

40

タイマ割込み処理を実行する際に、所定のレジスタに記憶されている割込み要求があったことを示す情報をクリア可能に構成され、

タイマ割込み処理を実行する際に割込み禁止期間となり、タイマ割込み処理を終了する際には、タイマ割込み処理を終了するための復帰命令の直前に割込み許可命令を実行するように構成され、

タイマ割込み処理を実行している際の割込み禁止期間でタイムアウトし所定のレジスタに割込み要求があったことを示す情報を記憶した場合は、タイマ割込み処理を終了するための復帰命令の直前の割込み許可命令を実行した直後にタイマ割込み処理は実行されず、タイマ割込み処理を終了するための復帰命令を実行した後にタイマ割込み処理を実行可能

50

に構成される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

所定のカウンタと、

所定のレジスタと、を備え、

メイン処理と、タイマ割込み処理を実行可能とし、

所定のカウンタの値は更新可能に構成され、

メイン処理は、割込みを禁止する割込み禁止期間を有し、

メイン処理は、割込み禁止期間として複数の割込み禁止期間を有し、

複数の割込み禁止期間の中で、割込み禁止期間での処理時間が設計上最も長い割込み禁止期間の設計上の処理時間を $S$ とし、所定のカウンタの値がタイムアウトする周期の時間を $T$ としたとき、 $T > S$ となるように構成され、

所定のカウンタの値を更新しタイムアウトすると、所定のレジスタに割込み要求があったことを示す情報を記憶可能に構成され、

所定のレジスタに割込み要求があったことを示す情報を記憶している状況が割込み禁止期間である場合は、所定のレジスタに記憶されている割込み要求があったことを示す情報をクリアしないように構成され、

割込み禁止期間である場合でも所定のカウンタの値を更新可能に構成され、

割込み禁止期間でタイムアウトを $N$ 回（ $N$ は、２以上の数値）した場合であっても、割込み禁止期間が終わった後に割込み禁止期間でタイムアウトを $N$ 回したことによりタイマ割込み処理が $N$ 回連続して実行されないように構成され、

タイマ割込み処理を実行する際に、所定のレジスタに記憶されている割込み要求があったことを示す情報をクリア可能に構成され、

タイマ割込み処理を実行する際に割込み禁止期間となり、タイマ割込み処理を終了する際には、タイマ割込み処理を終了するための復帰命令の直前に割込み許可命令を実行するように構成され、

タイマ割込み処理を実行している際の割込み禁止期間でタイムアウトし所定のレジスタに割込み要求があったことを示す情報を記憶した場合は、タイマ割込み処理を終了するための復帰命令の直前の割込み許可命令を実行した直後にタイマ割込み処理は実行されず、タイマ割込み処理を終了するための復帰命令を実行した後にタイマ割込み処理を実行可能に構成される

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50